

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 愛媛県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	今治病院	3
-	南宇和病院	4
-	新居浜病院	5
宇和島市	市立宇和島病院	6
宇和島市	宇和島市立吉田病院	7
宇和島市	宇和島市立津島病院	8
八幡浜市	市立八幡浜総合病院	9
西条市	西条市立周桑病院	10
大洲市	大洲病院	11
西予市	市立西予市民病院	12
西予市	市立野村病院	13
久万高原町	国保病院	14
鬼北町	北宇和病院	15
愛南町	愛南町国保一本松病院	16

病院事業決算状況 (30年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	75,928 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	33	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	824	73.0	74.9	75.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	3	-	-	-
計	827	72.8	74.6	75.1
平均在院日数(一般病床のみ)		10.9	10.8	10.8

設立団体の状況		
人口(人)	1,385,262	
決算規模(千円)	620,655,222	
標準財政規模(千円)	351,897,534	
財政力指数	0.43852	
経常収支比率(%)	90.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	150.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.2
修正医業収支金額(千円)	26,542,908

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	30,396,471			
1 経常収益	30,396,471			
(1) 医業収益	27,203,668			
入院収益	18,561,234			
外来収益	7,343,933			
診療収入計	25,905,167			
その他医業収益	1,298,501			
(うち他会計負担金)	660,760			
(2) 医業外収益	3,192,803			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,488,354			
(うち長期前受金戻入)	1,440,612			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	30,042,663			
2 経常費用	30,042,663			
(1) 医業費用	28,470,608			
職員給与費	13,508,395	49.7	56.0	49.8
材料費	8,089,055	29.7	24.1	28.0
(うち薬品費)	3,791,527	13.9	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,297,528	15.8	11.1	12.8
減価償却費	2,477,560	9.1	9.2	8.3
経費	4,232,107	15.6	23.2	20.7
(うち委託料)	2,849,871	10.5	11.3	11.4
研究研修費	149,636			
資産減耗費	13,855			
(2) 医業外費用	1,572,055			
(うち支払利息)	409,377	1.5	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	353,808			
純損益	353,808			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.2		98.2	99.5
医業収支比率	95.6		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	7.1		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	94.0		86.0	90.4

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	51,073,891
1 固定資産	40,808,270
(1) 有形固定資産	38,829,064
(2) 無形固定資産	7,023
(3) 投資その他の資産	1,972,183
2 流動資産	10,265,621
(1) 現金及び預金	2,651,439
(2) 未収金及び未収収益	7,566,326
(3) 貸倒引当金()	372,133
(4) 貯蔵品	418,760
3 繰延資産	-
負債合計	64,243,082
1 固定負債	47,691,629
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,489,271
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	9,064,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,903,134
(7) リース債務	2,315,961
2 流動負債	9,611,627
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,275,577
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,203,206
(6) リース債務	716,876
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,183,310
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,939,826
(1) 長期前受金	21,714,872
(2) 長期前受金収益化累計額()	14,775,046
資本合計	-13,169,191
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-20,217,235
(1) 資本金剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-20,536,882
負債・資本合計	51,073,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	13,169,191
資本不足額(繰延収益控除後)()	6,229,365
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,149,114	2,149,114
資本勘定繰入	1,021,690	1,121,690
計	3,170,804	3,270,804

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	
				病院名	今治病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,999 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 災 輪		
診療科数	23	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	270	67.6	69.6	69.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	320	57.1	58.7	58.5
平均在院日数（一般病床のみ）		12.5	12.2	13.3

設立団体の状況		
人口（人）	1,385,262	
決算規模（千円）	620,655,222	
標準財政規模（千円）	351,897,534	
財政力指数	0.43852	
経常収支比率（%）	90.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.5
	将来負担比率（%）	150.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	88.9
修正医業収支金額（千円）	5,063,137

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,733,379			
1 経常収益	5,733,379			
(1) 医業収益	5,064,593			
入院収益	3,561,830			
外来収益	1,359,014			
診療収入計	4,920,844			
その他医業収益	143,749			
(うち他会計負担金)	1,456			
(2) 医業外収益	668,786			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	351,004			
(うち長期前受金戻入)	202,884			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,916,239			
2 経常費用	5,916,239			
(1) 医業費用	5,697,302			
職員給与費	3,367,533	66.5	56.0	57.1
材料費	1,004,695	19.8	24.1	23.9
(うち薬品費)	367,151	7.2	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	636,930	12.6	11.1	11.4
減価償却費	394,246	7.8	9.2	9.5
経費	897,183	17.7	23.2	22.0
(うち委託料)	409,386	8.1	11.3	10.8
研究研修費	29,829			
資産減耗費	3,816			
(2) 医業外費用	218,937			
(うち支払利息)	17,023	0.3	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-182,860			
純損益	-182,860			
累積欠損金	8,361,219			
経常収支比率	96.9		98.2	96.7
医業収支比率	88.9		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.1		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	7.0		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	6.1		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	91.0		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	51,073,891
1 固定資産	40,808,270
(1) 有形固定資産	38,829,064
(2) 無形固定資産	7,023
(3) 投資その他の資産	1,972,183
2 流動資産	10,265,621
(1) 現金及び預金	2,651,439
(2) 未収金及び未収収益	7,566,326
(3) 貸倒引当金（ ）	372,133
(4) 貯蔵品	418,760
3 繰延資産	-
負債合計	64,243,082
1 固定負債	47,691,629
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,489,271
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	9,064,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,903,134
(7) リース債務	2,315,961
2 流動負債	9,611,627
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,275,577
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,203,206
(6) リース債務	716,876
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,183,310
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,939,826
(1) 長期前受金	21,714,872
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	14,775,046
資本合計	-13,169,191
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-20,217,235
(1) 資本金剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-20,536,882
負債・資本合計	51,073,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	13,169,191
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	6,229,365
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	352,460	352,460
資本勘定繰入	104,618	1,014,632
計	457,078	1,367,092

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	51.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	
				病院名	南宇和病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,000 m ²	指定病院の状況	救臨へ		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	199	52.5	51.9	46.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	52.5	51.9	46.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	17.6	17.5

設立団体の状況		
人口(人)	1,385,262	
決算規模(千円)	620,655,222	
標準財政規模(千円)	351,897,534	
財政力指数	0.43852	
経常収支比率(%)	90.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	150.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.5
修正医業収支金額(千円)	2,162,013

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,515,787			
1 経常収益	2,515,787			
(1) 医業収益	2,162,013			
入院収益	1,243,348			
外来収益	860,801			
診療収入計	2,104,149			
その他医業収益	57,864			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	353,774			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	205,134			
(うち長期前受金戻入)	95,721			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,936,976			
2 経常費用	2,936,976			
(1) 医業費用	2,788,676			
職員給与費	1,757,027	81.3	56.0	61.8
材料費	351,710	16.3	24.1	17.7
(うち薬品費)	131,051	6.1	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	220,231	10.2	11.1	8.2
減価償却費	122,067	5.6	9.2	10.4
経費	539,110	24.9	23.2	29.9
(うち委託料)	265,667	12.3	11.3	12.9
研究研修費	10,703			
資産減耗費	8,059			
(2) 医業外費用	148,300			
(うち支払利息)	61,431	2.8	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-421,189			
純損益	-421,189			
累積欠損金	13,621,749			
経常収支比率	85.7		98.2	96.7
医業収支比率	77.5		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	9.5		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	8.2		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	78.7		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	51,073,891
1 固定資産	40,808,270
(1) 有形固定資産	38,829,064
(2) 無形固定資産	7,023
(3) 投資その他の資産	1,972,183
2 流動資産	10,265,621
(1) 現金及び預金	2,651,439
(2) 未収金及び未収収益	7,566,326
(3) 貸倒引当金()	372,133
(4) 貯蔵品	418,760
3 繰延資産	-
負債合計	64,243,082
1 固定負債	47,691,629
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,489,271
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	9,064,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,903,134
(7) リース債務	2,315,961
2 流動負債	9,611,627
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,275,577
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,203,206
(6) リース債務	716,876
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,183,310
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,939,826
(1) 長期前受金	21,714,872
(2) 長期前受金収益化累計額()	14,775,046
資本合計	-13,169,191
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-20,217,235
(1) 資本金剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-20,536,882
負債・資本合計	51,073,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	13,169,191
資本不足額(繰延収益控除後)()	6,229,365
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	205,134	205,134
資本勘定繰入	212,044	1,680,883
計	417,178	1,886,017

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	
				病院名	新居浜病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,328 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	22	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	290	56.6	58.0	61.7
療養	-	-	-	-
結核	21	0.1	0.7	1.1
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	313	52.4	53.8	57.3
平均在院日数（一般病床のみ）		12.3	12.3	12.7

設立団体の状況		
人口（人）	1,385,262	
決算規模（千円）	620,655,222	
標準財政規模（千円）	351,897,534	
財政力指数	0.43852	
経常収支比率（%）	90.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.5
	将来負担比率（%）	150.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	72.0
修正医業収支金額（千円）	4,559,245

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,174,980			
1 経常収益	6,174,980			
(1) 医業収益	5,360,716			
入院収益	3,153,106			
外来収益	1,283,416			
診療収入計	4,436,522			
その他医業収益	924,194			
(うち他会計負担金)	801,471			
(2) 医業外収益	814,264			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	477,745			
(うち長期前受金戻入)	208,861			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,557,986			
2 経常費用	6,557,986			
(1) 医業費用	6,331,978			
職員給与費	3,926,799	73.3	56.0	57.1
材料費	1,006,613	18.8	24.1	23.9
(うち薬品費)	410,309	7.7	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	595,962	11.1	11.1	11.4
減価償却費	372,901	7.0	9.2	9.5
経費	934,771	17.4	23.2	22.0
(うち委託料)	426,853	8.0	11.3	10.8
研究研修費	29,753			
資産減耗費	61,141			
(2) 医業外費用	226,008			
(うち支払利息)	16,181	0.3	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-383,006			
純損益	-383,006			
累積欠損金	5,965,296			
経常収支比率	94.2		98.2	96.7
医業収支比率	84.7		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	20.7		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	23.9		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	20.7		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	74.7		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	51,073,891
1 固定資産	40,808,270
(1) 有形固定資産	38,829,064
(2) 無形固定資産	7,023
(3) 投資その他の資産	1,972,183
2 流動資産	10,265,621
(1) 現金及び預金	2,651,439
(2) 未収金及び未収収益	7,566,326
(3) 貸倒引当金（ ）	372,133
(4) 貯蔵品	418,760
3 繰延資産	-
負債合計	64,243,082
1 固定負債	47,691,629
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,489,271
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	9,064,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	10,903,134
(7) リース債務	2,315,961
2 流動負債	9,611,627
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,275,577
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,203,206
(6) リース債務	716,876
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,183,310
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	6,939,826
(1) 長期前受金	21,714,872
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	14,775,046
資本合計	-13,169,191
1 資本金	7,048,044
2 剰余金	-20,217,235
(1) 資本金剰余金	319,647
(2) 利益剰余金	-20,536,882
負債・資本合計	51,073,891
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	13,169,191
備考	6,229,365

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,279,216	1,279,216
資本勘定繰入	85,671	706,818
計	1,364,887	1,986,034

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	51.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	宇和島市
	病院名	市立宇和島病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,197 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪
診療科数	35	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	426	96.0	94.8	94.1
療養	-	-	-	-
結核	5	-	-	0.2
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	435	94.0	92.9	92.2
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	13.0	13.1

設立団体の状況		
人口(人)	77,465	
決算規模(千円)	48,573,701	
標準財政規模(千円)	25,695,996	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	83.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.3
修正医業収支金額(千円)	11,786,503

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,937,204			
1 経常収益	12,912,342			
(1) 医業収益	12,069,857			
入院収益	7,850,225			
外来収益	3,546,635			
診療収入計	11,396,860			
その他医業収益	672,997			
(うち他会計負担金)	283,354			
(2) 医業外収益	842,485			
(うち国・都道府県補助金)	24,562			
(うち他会計補助・負担金)	368,799			
(うち長期前受金戻入)	294,269			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	24,862			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,592,844			
2 経常費用	12,906,911			
(1) 医業費用	12,242,261			
職員給与費	6,013,106	49.8	56.0	54.1
材料費	3,251,005	26.9	24.1	26.3
(うち薬品費)	1,752,384	14.5	12.6	13.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,411,026	11.7	11.1	12.3
減価償却費	1,298,614	10.8	9.2	8.3
経費	1,636,397	13.6	23.2	19.0
(うち委託料)	811,533	6.7	11.3	9.1
研究研修費	35,394			
資産減耗費	7,745			
(2) 医業外費用	664,650			
(うち支払利息)	227,446	1.9	1.6	1.5
(3) 特別損失	685,933			
損益				
経常損益	5,431			
純損益	-655,640			
累積欠損金	2,688,026			
経常収支比率	100.0		98.2	99.3
医業収支比率	98.6		88.3	92.3
他会計繰入金対経常収益比率	5.1		12.5	9.9
他会計繰入金対医業収益比率	5.4		14.6	11.2
他会計繰入金対総収益比率	5.0		12.5	9.9
実質収益対経常費用比率	95.0		86.0	89.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,193,261
1 固定資産	15,350,873
(1) 有形固定資産	14,509,617
(2) 無形固定資産	8,006
(3) 投資その他の資産	833,250
2 流動資産	10,842,388
(1) 現金及び預金	8,515,986
(2) 未収金及び未収収益	2,296,093
(3) 貸倒引当金()	128,313
(4) 貯蔵品	157,763
3 繰延資産	-
負債合計	20,246,514
1 固定負債	16,346,309
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,373,861
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,500,282
(7) リース債務	472,166
2 流動負債	3,036,709
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	863,420
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	652,284
(6) リース債務	357,437
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,151,037
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	863,496
(1) 長期前受金	3,275,666
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,412,170
資本合計	5,946,747
1 資本金	12,608,604
2 剰余金	-6,661,857
(1) 資本金剰余金	38,049
(2) 利益剰余金	-6,699,906
負債・資本合計	26,193,261
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	641,235	652,153
資本勘定繰入	228,526	228,526
計	869,761	880,679

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	47.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	宇和島市
	病院名	宇和島市立吉田病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	96	34.9	40.6	38.6
療養	48	73.7	79.4	83.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	144	47.8	53.6	53.4
平均在院日数(一般病床のみ)		21.6	22.2	21.9

設立団体の状況		
人口(人)	77,465	
決算規模(千円)	48,573,701	
標準財政規模(千円)	25,695,996	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	83.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.5
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,866 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.6
修正医業収支金額(千円)	720,155

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	888,036			
1 経常収益	887,694			
(1) 医業収益	756,449			
入院収益	493,344			
外来収益	203,104			
診療収入計	696,448			
その他医業収益	60,001			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	131,245			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	94,457			
(うち長期前受金戻入)	30,141			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	342			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	967,340			
2 経常費用	863,092			
(1) 医業費用	831,305			
職員給与費	502,121	66.4	56.0	61.8
材料費	84,152	11.1	24.1	17.7
(うち薬品費)	37,684	5.0	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	30,199	4.0	11.1	8.2
減価償却費	69,101	9.1	9.2	10.4
経費	173,836	23.0	23.2	29.9
(うち委託料)	68,383	9.0	11.3	12.9
研究研修費	1,198			
資産減耗費	897			
(2) 医業外費用	31,787			
(うち支払利息)	11,457	1.5	1.6	1.7
(3) 特別損失	104,248			
損益				
経常損益	24,602			
純損益	-79,304			
累積欠損金	2,570,966			
経常収支比率	102.9		98.2	96.7
医業収支比率	91.0		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	14.7		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	17.3		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	14.7		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	87.7		86.0	80.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,193,261
1 固定資産	15,350,873
(1) 有形固定資産	14,509,617
(2) 無形固定資産	8,006
(3) 投資その他の資産	833,250
2 流動資産	10,842,388
(1) 現金及び預金	8,515,986
(2) 未収金及び未収収益	2,296,093
(3) 貸倒引当金()	128,313
(4) 貯蔵品	157,763
3 繰延資産	-
負債合計	20,246,514
1 固定負債	16,346,309
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,373,861
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,500,282
(7) リース債務	472,166
2 流動負債	3,036,709
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	863,420
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	652,284
(6) リース債務	357,437
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,151,037
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	863,496
(1) 長期前受金	3,275,666
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,412,170
資本合計	5,946,747
1 資本金	12,608,604
2 剰余金	-6,661,857
(1) 資本金剰余金	38,049
(2) 利益剰余金	-6,699,906
負債・資本合計	26,193,261
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	119,498	130,751
資本勘定繰入	37,420	37,420
計	156,918	168,171

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	47.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	宇和島市
	病院名	宇和島市立津島病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,395 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	88	56.5	58.1	52.8
療養	40	85.6	83.2	82.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	128	66.0	66.6	62.9
平均在院日数(一般病床のみ)		22.7	22.5	19.9

設立団体の状況		
人口(人)	77,465	
決算規模(千円)	48,573,701	
標準財政規模(千円)	25,695,996	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	83.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	97.6
修正医業収支金額(千円)	1,129,018

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,323,846			
1 経常収益	1,323,074			
(1) 医業収益	1,165,312			
入院収益	776,880			
外来収益	326,770			
診療収入計	1,103,650			
その他医業収益	61,662			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	157,762			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	107,860			
(うち長期前受金戻入)	34,914			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	772			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,511,973			
2 経常費用	1,194,301			
(1) 医業費用	1,157,122			
職員給与費	656,695	56.4	56.0	61.8
材料費	135,025	11.6	24.1	17.7
(うち薬品費)	86,822	7.5	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,396	3.9	11.1	8.2
減価償却費	77,600	6.7	9.2	10.4
経費	274,948	23.6	23.2	29.9
(うち委託料)	143,069	12.3	11.3	12.9
研究研修費	1,925			
資産減耗費	10,929			
(2) 医業外費用	37,179			
(うち支払利息)	2,362	0.2	1.6	1.7
(3) 特別損失	317,672			
経常損益	128,773			
純損益	-188,127			
累積欠損金	1,440,914			
経常収支比率	110.8		98.2	96.7
医業収支比率	100.7		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	12.4		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	10.9		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	98.7		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	26,193,261
1 固定資産	15,350,873
(1) 有形固定資産	14,509,617
(2) 無形固定資産	8,006
(3) 投資その他の資産	833,250
2 流動資産	10,842,388
(1) 現金及び預金	8,515,986
(2) 未収金及び未収収益	2,296,093
(3) 貸倒引当金()	128,313
(4) 貯蔵品	157,763
3 繰延資産	-
負債合計	20,246,514
1 固定負債	16,346,309
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,373,861
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,500,282
(7) リース債務	472,166
2 流動負債	3,036,709
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	863,420
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	652,284
(6) リース債務	357,437
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,151,037
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	863,496
(1) 長期前受金	3,275,666
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,412,170
資本合計	5,946,747
1 資本金	12,608,604
2 剰余金	-6,661,857
(1) 資本剰余金	38,049
(2) 利益剰余金	-6,699,906
負債・資本合計	26,193,261
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	132,015	144,154
資本勘定繰入	27,772	27,772
計	159,787	171,926

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	47.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	八幡浜市
				病院名	市立八幡浜総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	18,199 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	254	62.5	63.8	55.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	256	62.0	63.3	54.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	16.6	15.6

設立団体の状況		
人口(人)	34,951	
決算規模(千円)	20,271,618	
標準財政規模(千円)	11,142,471	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	93.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	80.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.1
修正医業収支金額(千円)	3,879,392

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,863,629			
1 経常収益	4,863,629			
(1) 医業収益	4,029,769			
入院収益	2,551,241			
外来収益	1,173,849			
診療収入計	3,725,090			
その他医業収益	304,679			
(うち他会計負担金)	150,377			
(2) 医業外収益	833,860			
(うち国・都道府県補助金)	315			
(うち他会計補助・負担金)	400,652			
(うち長期前受金戻入)	343,875			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,776,689			
2 経常費用	4,776,689			
(1) 医業費用	4,556,114			
職員給与費	2,442,576	60.6	56.0	59.3
材料費	765,986	19.0	24.1	19.3
(うち薬品費)	370,292	9.2	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	395,694	9.8	11.1	9.2
減価償却費	532,141	13.2	9.2	10.3
経費	789,485	19.6	23.2	27.6
(うち委託料)	532,578	13.2	11.3	12.3
研究研修費	13,591			
資産減耗費	12,335			
(2) 医業外費用	220,575			
(うち支払利息)	31,623	0.8	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	86,940			
純損益	86,940			
累積欠損金	1,050,063			
経常収支比率	101.8		98.2	96.7
医業収支比率	88.4		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	11.3		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	13.7		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	11.3		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	90.3		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,787,255
1 固定資産	7,657,826
(1) 有形固定資産	7,238,785
(2) 無形固定資産	4,435
(3) 投資その他の資産	414,606
2 流動資産	3,129,429
(1) 現金及び預金	2,430,328
(2) 未収金及び未収収益	651,001
(3) 貸倒引当金()	2,503
(4) 貯蔵品	50,378
3 繰延資産	-
負債合計	9,166,184
1 固定負債	6,131,379
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,939,039
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,192,240
(7) リース債務	100
2 流動負債	697,025
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	139,393
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	124,629
(6) リース債務	1,205
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	410,506
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,337,780
(1) 長期前受金	3,570,797
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,233,017
資本合計	1,621,071
1 資本金	2,362,732
2 剰余金	-741,661
(1) 資本金剰余金	308,402
(2) 利益剰余金	-1,050,063
負債・資本合計	10,787,255
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	420,873	551,029
資本勘定繰入	65,602	90,484
計	486,475	641,513

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	26.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	西条市
	病院名	西条市立周桑病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,355 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	185	48.4	49.1	47.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	165	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	350	25.6	25.9	25.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	15.6	14.6

設立団体の状況		
人口(人)	108,174	
決算規模(千円)	48,934,947	
標準財政規模(千円)	27,259,431	
財政力指数	0.69	
経常収支比率(%)	89.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.8
	将来負担比率(%)	73.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	4.0
修正医業収支金額(千円)	6,696

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	179,394			
1 経常収益	179,394			
(1) 医業収益	48,081			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	48,081			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	131,313			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	121,948			
(うち長期前受金戻入)	9,330			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	209,401			
2 経常費用	209,401			
(1) 医業費用	165,954			
職員給与費	-	-	56.0	57.1
材料費	-	-	24.1	23.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	11.4
減価償却費	84,080	174.9	9.2	9.5
経費	78,292	162.8	23.2	22.0
(うち委託料)	6,826	14.2	11.3	10.8
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	3,582	-	-	-
(2) 医業外費用	43,447	-	-	-
(うち支払利息)	39,861	82.9	1.6	1.6
(3) 特別損失	-	-	-	-
損益				
経常損益	-30,007			
純損益	-30,007			
累積欠損金	4,465,210			
経常収支比率	85.7		98.2	96.7
医業収支比率	29.0		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	91.0		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	339.7		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	91.0		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	7.7		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,769,756
1 固定資産	1,679,429
(1) 有形固定資産	1,670,911
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	8,518
2 流動資産	90,327
(1) 現金及び預金	86,054
(2) 未収金及び未収収益	4,273
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,197,434
1 固定負債	928,073
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	928,073
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	235,412
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	158,641
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	74,716
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	33,949
(1) 長期前受金	69,953
(2) 長期前受金収益化累計額()	36,004
資本合計	572,322
1 資本金	2,714,972
2 剰余金	-2,142,650
(1) 資本剰余金	2,322,560
(2) 利益剰余金	-4,465,210
負債・資本合計	1,769,756
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	67,957	163,333
資本勘定繰入	101,960	102,004
計	169,917	265,337

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9286.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	大洲市
				病院名	大洲病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,813 m ²	指定病院の状況	救 感 へ 輪		
診療科数	11	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	142	58.4	60.3	51.6
療養	-	-	-	-
結核	8	-	-	1.9
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	55.2	57.1	49.0
平均在院日数（一般病床のみ）		12.8	13.7	16.4

設立団体の状況		
人口（人）	44,086	
決算規模（千円）	32,216,482	
標準財政規模（千円）	14,640,207	
財政力指数	0.36	
経常収支比率（%）	91.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.2
	将来負担比率（%）	36.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	91.8
修正医業収支金額（千円）	2,885,876

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,419,491			
1 経常収益	3,419,489			
(1) 医業収益	2,932,438			
入院収益	1,459,927			
外来収益	1,361,973			
診療収入計	2,821,900			
その他医業収益	110,538			
(うち他会計負担金)	46,562			
(2) 医業外収益	487,051			
(うち国・都道府県補助金)	315			
(うち他会計補助・負担金)	255,654			
(うち長期前受金戻入)	205,451			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,321,689			
2 経常費用	3,313,997			
(1) 医業費用	3,142,492			
職員給与費	1,577,723	53.8	56.0	61.8
材料費	821,460	28.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	432,448	14.7	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	364,637	12.4	11.1	8.2
減価償却費	231,170	7.9	9.2	10.4
経費	490,315	16.7	23.2	29.9
(うち委託料)	247,155	8.4	11.3	12.9
研究研修費	7,082			
資産減耗費	14,742			
(2) 医業外費用	171,505			
(うち支払利息)	67,495	2.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	7,692			
損益				
経常損益	105,492			
純損益	97,802			
累積欠損金	370,980			
経常収支比率	103.2		98.2	96.7
医業収支比率	93.3		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	8.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	8.8		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	94.1		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	5,414,323
1 固定資産	4,232,044
(1) 有形固定資産	4,231,214
(2) 無形固定資産	830
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,182,279
(1) 現金及び預金	416,988
(2) 未収金及び未収収益	726,107
(3) 貸倒引当金（ ）	5,869
(4) 貯蔵品	43,043
3 繰延資産	-
負債合計	3,907,573
1 固定負債	2,609,809
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,656,034
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	953,775
(7) リース債務	-
2 流動負債	645,020
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	352,800
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	87,981
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	189,850
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	652,744
(1) 長期前受金	2,905,539
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	2,252,795
資本合計	1,506,750
1 資本金	1,274,267
2 剰余金	232,483
(1) 資本剰余金	603,463
(2) 利益剰余金	-370,980
負債・資本合計	5,414,323
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	279,855	302,216
資本勘定繰入	232,335	309,946
計	512,190	612,162

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	12.7
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	西予市
	病院名	市立西予市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,772 m ²	指定病院の状況	救感へ輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	102	74.8	79.2	79.5
療養	50	50.4	58.0	57.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	154	65.9	71.3	71.4
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	17.1	19.1

設立団体の状況		
人口(人)	38,919	
決算規模(千円)	32,434,218	
標準財政規模(千円)	15,309,027	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	52.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.3
修正医業収支金額(千円)	1,738,630

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,218,011			
1 経常収益	2,106,998			
(1) 医業収益	1,777,250			
入院収益	1,125,546			
外来収益	546,406			
診療収入計	1,671,952			
その他医業収益	105,298			
(うち他会計負担金)	38,620			
(2) 医業外収益	329,748			
(うち国・都道府県補助金)	95			
(うち他会計補助・負担金)	189,756			
(うち長期前受金戻入)	105,337			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	111,013			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,377,972			
2 経常費用	2,341,265			
(1) 医業費用	2,193,602			
職員給与費	1,104,014	62.1	56.0	61.8
材料費	302,105	17.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	152,697	8.6	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	121,550	6.8	11.1	8.2
減価償却費	365,271	20.6	9.2	10.4
経費	414,552	23.3	23.2	29.9
(うち委託料)	145,394	8.2	11.3	12.9
研究研修費	4,740			
資産減耗費	2,920			
(2) 医業外費用	147,663			
(うち支払利息)	39,328	2.2	1.6	1.7
(3) 特別損失	36,707			
損益				
経常損益	-234,267			
純損益	-159,961			
累積欠損金	880,954			
経常収支比率	90.0		98.2	96.7
医業収支比率	81.0		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	12.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	10.3		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	80.2		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,095,459
1 固定資産	7,001,637
(1) 有形固定資産	6,681,855
(2) 無形固定資産	50,696
(3) 投資その他の資産	269,086
2 流動資産	2,093,822
(1) 現金及び預金	1,431,102
(2) 未収金及び未収収益	645,064
(3) 貸倒引当金()	13,146
(4) 貯蔵品	30,100
3 繰延資産	-
負債合計	6,182,361
1 固定負債	5,020,499
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,990,359
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	30,140
(7) リース債務	-
2 流動負債	559,616
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	291,534
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	124,204
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	142,873
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	602,246
(1) 長期前受金	1,805,332
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,203,086
資本合計	2,913,098
1 資本金	2,623,677
2 剰余金	289,421
(1) 資本金剰余金	477,207
(2) 利益剰余金	-187,786
負債・資本合計	9,095,459
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	199,093	228,376
資本勘定繰入	51,438	55,788
計	250,531	284,164

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	愛媛県
	市町村・組合名	西予市
	病院名	市立野村病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,782 m ²	指定病院の状況	救 へ 輪
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区 分	病床数	30 年 度	29 年 度	28 年 度
一 般	88	84.5	72.2	76.1
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	88	84.5	72.2	76.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.8	18.2	19.8

設立団体の状況		
人 口 (人)	38,919	
決 算 規 模 (千円)	32,434,218	
標 準 財 政 規 模 (千円)	15,309,027	
財 政 力 指 数	0.25	
経 常 収 支 比 率 (%)	91.9	
健全化 判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	8.8
	将来負担比率 (%)	52.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	83.8
修正医業収支金額 (千円)	1,305,538

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	1,750,363			
1 経 常 収 益	1,655,164			
(1) 医 業 収 益	1,338,566			
入 院 収 益	867,244			
外 来 収 益	398,601			
診 療 収 入 計	1,265,845			
そ の 他 医 業 収 益	72,721			
(うち他会計負担金)	33,028			
(2) 医 業 外 収 益	316,598			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	265,075			
(うち長期前受金戻入)	25,111			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	95,199			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	1,662,852			
2 経 常 費 用	1,620,290			
(1) 医 業 費 用	1,557,214			
職 員 給 与 費	858,841	64.2	56.0	71.8
材 料 費	193,683	14.5	24.1	16.5
(うち薬品費)	99,106	7.4	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	73,257	5.5	11.1	5.6
減 価 償 却 費	184,944	13.8	9.2	12.2
経 費	315,449	23.6	23.2	31.2
(うち委託料)	56,369	4.2	11.3	12.3
研 究 研 修 費	4,297			
資 産 減 耗 費	-			
(2) 医 業 外 費 用	63,076			
(うち支払利息)	21,836	1.6	1.6	1.9
(3) 特 別 損 失	42,562			
損 益				
経 常 損 益	34,874			
純 損 益	87,511			
累 積 欠 損 金	-			
経 常 収 支 比 率	102.2		98.2	97.1
医 業 収 支 比 率	86.0		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	18.0		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	22.3		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	17.0		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	83.8		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	9,095,459
1 固 定 資 産	7,001,637
(1) 有 形 固 定 資 産	6,681,855
(2) 無 形 固 定 資 産	50,696
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	269,086
2 流 動 資 産	2,093,822
(1) 現 金 及 び 預 金	1,431,102
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	645,064
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	13,146
(4) 貯 蔵 品	30,100
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	6,182,361
1 固 定 負 債	5,020,499
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,990,359
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	30,140
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	559,616
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	291,534
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	124,204
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	142,873
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	602,246
(1) 長 期 前 受 金	1,805,332
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	1,203,086
資 本 合 計	2,913,098
1 資 本 金	2,623,677
2 剰 余 金	289,421
(1) 資 本 剰 余 金	477,207
(2) 利 益 剰 余 金	-187,786
負 債 ・ 資 本 合 計	9,095,459
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	289,639	298,103
資 本 勘 定 繰 入	66,729	66,729
計	356,368	364,832

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	9.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	久万高原町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,667 m ²	指定病院の状況	救臨 へ		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	47	76.1	83.2	77.6
療養	30	83.4	86.9	79.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	77	79.0	84.7	78.2
平均在院日数（一般病床のみ）		20.8	20.5	18.8

設立団体の状況		
人口（人）	8,447	
決算規模（千円）	8,414,402	
標準財政規模（千円）	5,567,436	
財政力指数	0.18	
経常収支比率（%）	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.6
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	76.6
修正医業収支金額（千円）	685,255

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	905,324			
1 経常収益	905,324			
(1) 医業収益	724,943			
入院収益	485,925			
外来収益	166,329			
診療収入計	652,254			
その他医業収益	72,689			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	180,381			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	118,427			
(うち長期前受金戻入)	28,725			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	918,999			
2 経常費用	918,999			
(1) 医業費用	895,091			
職員給与費	605,724	83.6	56.0	71.8
材料費	60,777	8.4	24.1	16.5
(うち薬品費)	27,853	3.8	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,669	2.7	11.1	5.6
減価償却費	49,463	6.8	9.2	12.2
経費	177,030	24.4	23.2	31.2
(うち委託料)	74,514	10.3	11.3	12.3
研究研修費	1,811			
資産減耗費	286			
(2) 医業外費用	23,908			
(うち支払利息)	1,026	0.1	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-13,675			
純損益	-13,675			
累積欠損金	103,120			
経常収支比率	98.5		98.2	97.1
医業収支比率	81.0		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	17.5		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	21.8		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	17.5		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	81.3		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,314,207
1 固定資産	658,617
(1) 有形固定資産	658,143
(2) 無形固定資産	474
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	655,590
(1) 現金及び預金	536,414
(2) 未収金及び未収収益	110,915
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	8,261
3 繰延資産	-
負債合計	372,121
1 固定負債	228,747
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	124,640
(2) その他の企業債	8,200
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	95,907
(7) リース債務	-
2 流動負債	83,852
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	31,456
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	29,296
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	10,463
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	59,522
(1) 長期前受金	242,930
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	183,408
資本合計	942,086
1 資本金	1,016,156
2 剰余金	-74,070
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-74,070
負債・資本合計	1,314,207
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	158,115	158,115
資本勘定繰入	22,261	22,261
計	180,376	180,376

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	14.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	愛媛県
		市町村・組合名	鬼北町
		病院名	北宇和病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,963 m ²	指定病院の状況	
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	55	52.0	54.0	59.7
療養	45	51.3	57.8	66.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	51.7	55.7	62.7
平均在院日数(一般病床のみ)		20.8	19.1	19.7

設立団体の状況		
人口(人)	10,705	
決算規模(千円)	7,048,585	
標準財政規模(千円)	4,474,352	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	88.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	2.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.4
修正医業収支金額(千円)	679,768

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	936,844			
1 経常収益	936,517			
(1) 医業収益	679,768			
入院収益	419,170			
外来収益	236,291			
診療収入計	655,461			
その他医業収益	24,307			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	256,749			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	168,326			
(うち長期前受金戻入)	85,372			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	327			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	936,536			
2 経常費用	930,612			
(1) 医業費用	926,531			
職員給与費	88,849	13.1	56.0	61.8
材料費	-	-	24.1	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	8.2
減価償却費	91,547	13.5	9.2	10.4
経費	746,125	109.8	23.2	29.9
(うち委託料)	738,216	108.6	11.3	12.9
研究研修費	-			
資産減耗費	10			
(2) 医業外費用	4,081			
(うち支払利息)	1,428	0.2	1.6	1.7
(3) 特別損失	5,924			
損益				
経常損益	5,905			
純損益	308			
累積欠損金	367,035			
経常収支比率	100.6		98.2	96.7
医業収支比率	73.4		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	18.0		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	24.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	18.0		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	82.5		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,631,474
1 固定資産	1,515,829
(1) 有形固定資産	1,515,367
(2) 無形固定資産	462
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	115,645
(1) 現金及び預金	19,722
(2) 未収金及び未収収益	96,094
(3) 貸倒引当金()	171
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,209,161
1 固定負債	117,655
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	117,655
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	30,483
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,650
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	5,064
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,769
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,061,023
(1) 長期前受金	2,267,992
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,206,969
資本合計	422,313
1 資本金	-
2 剰余金	422,313
(1) 資本金剰余金	789,348
(2) 利益剰余金	-367,035
負債・資本合計	1,631,474
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	161,670	168,326
資本勘定繰入	5,172	5,172
計	166,842	173,498

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	54.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	愛媛県
				市町村・組合名	愛南町
				病院名	愛南町国保一本松病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,752 m ²	指定病院の状況			
診療科数	3	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	60	82.8	86.4	83.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	82.8	86.4	83.1
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	21,902	
決算規模（千円）	13,806,639	
標準財政規模（千円）	9,489,466	
財政力指数	0.22	
経常収支比率（%）	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.4
	将来負担比率（%）	0.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	67.9
修正医業収支金額（千円）	406,318

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	618,773			
1 経常収益	618,763			
(1) 医業収益	407,236			
入院収益	283,074			
外来収益	107,525			
診療収入計	390,599			
その他医業収益	16,637			
(うち他会計負担金)	918			
(2) 医業外収益	211,527			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	187,000			
(うち長期前受金戻入)	10,441			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	617,728			
2 経常費用	617,447			
(1) 医業費用	598,541			
職員給与費	396,647	97.4	56.0	71.8
材料費	63,405	15.6	24.1	16.5
(うち薬品費)	35,342	8.7	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,316	4.5	11.1	5.6
減価償却費	41,063	10.1	9.2	12.2
経費	95,775	23.5	23.2	31.2
(うち委託料)	42,121	10.3	11.3	12.3
研究研修費	1,276			
資産減耗費	375			
(2) 医業外費用	18,906			
(うち支払利息)	-	-	1.6	1.9
(3) 特別損失	281			
損益				
経常損益	1,316			
純損益	1,045			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.2		98.2	97.1
医業収支比率	68.0		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	30.4		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	46.1		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	30.4		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	69.8		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	809,584
1 固定資産	519,765
(1) 有形固定資産	519,016
(2) 無形固定資産	749
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	289,819
(1) 現金及び預金	221,143
(2) 未収金及び未収収益	64,727
(3) 貸倒引当金（ ）	442
(4) 貯蔵品	4,391
3 繰延資産	-
負債合計	138,773
1 固定負債	1,307
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	1,307
2 流動負債	61,876
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,958
(6) リース債務	713
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	39,063
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	75,590
(1) 長期前受金	293,918
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	218,328
資本合計	670,811
1 資本金	626,788
2 剰余金	44,023
(1) 資本金剰余金	12,363
(2) 利益剰余金	31,660
負債・資本合計	809,584
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	186,872	187,918
資本勘定繰入	23,404	-
計	210,276	187,918

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。